

## 財務情報

ケーアールジー株式会社20220601-20230531

基本情報	
業種	情報通信業 — 情報サービス業
金額単位	円
資本金	71,300,000
期末従業員数	3

貸借対照表			
資産の部	負債の部		
【流動資産合計】	17,722,192	【流動負債合計】	424,506
現金・預金	17,722,192	短期借入金	0
受取手形（割引分除く）	0	【固定負債】	
売掛金	0	長期借入金・社債	2,048,329
棚卸資産	0		
【固定資産合計】	26,269,172		
【有形固定資産合計】	3,338,445		
土地	0		
資産合計	43,991,364	純資産の部	
		純資産合計	41,518,529

個別注記表			
受取手形割引高	0	受取手形裏書譲渡高	0

損益計算書	前期項目		
営業活動の収支	前期資産合計	30,695,529	
売上高	52,149,174	前期純資産合計	15,876,767
売上総利益	39,417,677	前期売上高	16,574,032
営業利益	9,071,479		
事業全体の収支			
受取利息配当金	84		
支払利息・割引料	0		
経常利益	15,243,899		
減価償却費の合計			
減価償却実施額	5,826,431		

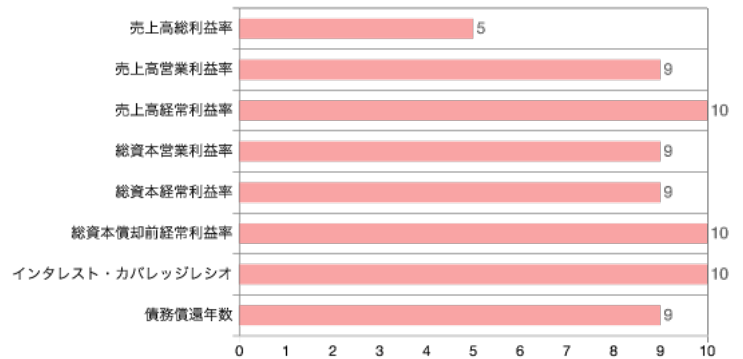
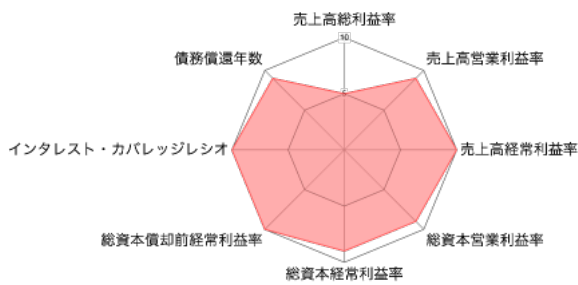
## 総合分析結果



## 各項目の分析結果 ※得点は5点が業界の中央値です。

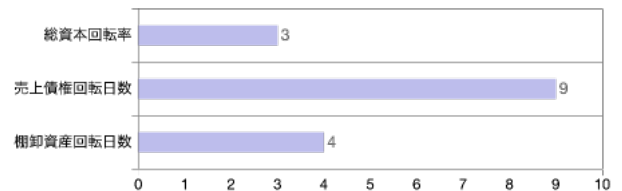
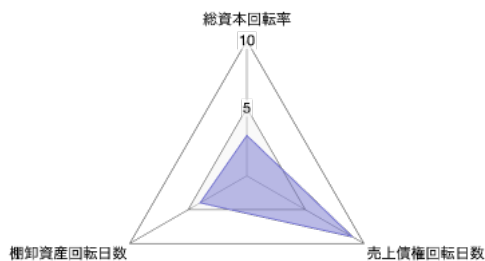
### 収益性

☀️ 「収益性は、中央値を上回っています」



### 効率性

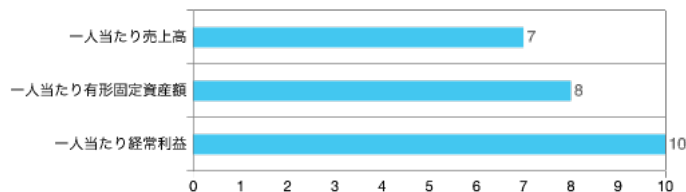
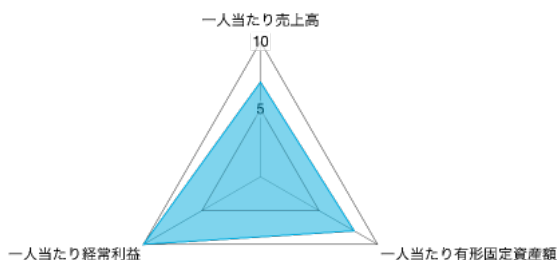
☁️ 「効率性は、中央値と同程度です」  
注意が必要な指標は**総資本回転率**です。



## 生産性



「生産性は、中央値を上回っています」

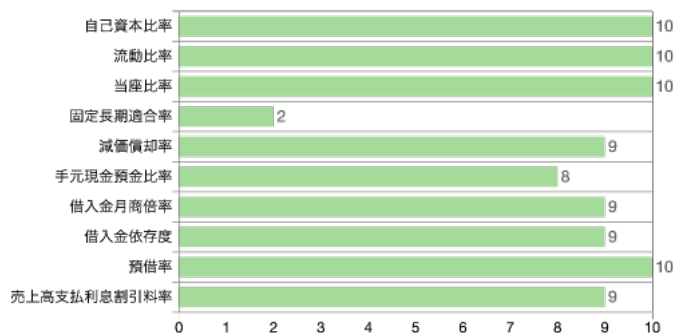
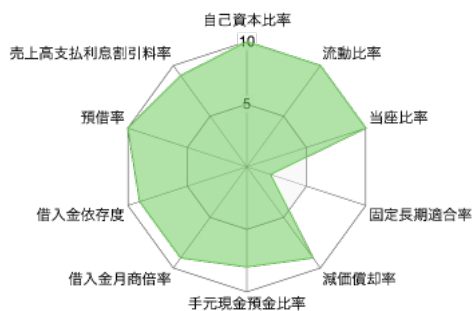


## 安全性



「安全性は、中央値を上回っています」

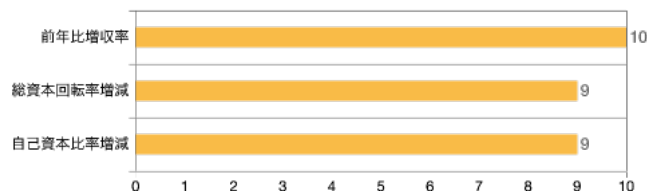
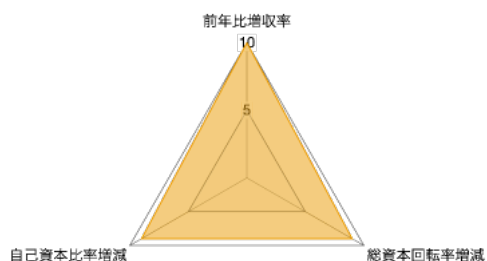
注意が必要な指標は**固定長期適合率**です。



## 成長性



「成長性は、中央値を上回っています」



## 個別指標分析結果 収益性

指標名	判定	得点	貴社	業界標準値		指標の見方
				中央値	上位30%値	
売上高総利益率 (%)	C	5/10	<b>75.59</b>	71.16	93.91	▲値が高い方がよい
売上高営業利益率 (%)	A	9/10	<b>17.40</b>	0.94	3.91	▲値が高い方がよい
売上高経常利益率 (%)	A	10/10	<b>29.23</b>	1.20	4.50	▲値が高い方がよい
総資本営業利益率 (%)	A	9/10	<b>20.62</b>	1.60	6.60	▲値が高い方がよい
総資本経常利益率 (%)	A	9/10	<b>34.65</b>	2.10	7.90	▲値が高い方がよい
総資本償却前経常利益率 (%)	A	10/10	<b>47.90</b>	4.47	11.12	▲値が高い方がよい
インタレスト・カバレッジレシオ (倍)	A	10/10		1.60	9.90	▲値が高い方がよい
債務償還年数 (年)	A	9/10	<b>0.14</b>	4.30	1.60	▼値が低い方がよい

分析結果について・・・ A:優れている B:やや優れている C:業界標準 D:改善が必要 E:すぐ改善が必要

## 個別指標分析結果 効率性

指標名	判定	得点	貴社	業界標準値		指標の見方
				中央値	上位30%値	
総資本回転率 (回)	D	3/10	<b>1.19</b>	1.79	2.60	▲値が高い方がよい
売上債権回転日数 (日)	A	9/10	<b>0.00</b>	41.50	27.70	▼値が低い方がよい
棚卸資産回転日数 (日)	D	4/10	<b>0.00</b>	0.00	0.00	▼値が低い方がよい

分析結果について・・・ A:優れている B:やや優れている C:業界標準 D:改善が必要 E:すぐ改善が必要

## 個別指標分析結果 生産性

指標名	判定	得点	貴社	業界標準値		指標の見方
				中央値	上位30%値	
一人当たり売上高 (千円)	B	7/10	<b>17,383</b>	12,130	18,158	▲値が高い方がよい
一人当たり有形固定資産額 (千円)	B	8/10	<b>1,113</b>	166	565	▲値が高い方がよい
一人当たり経常利益 (千円)	A	10/10	<b>5,081</b>	162	606	▲値が高い方がよい

分析結果について・・・ A:優れている B:やや優れている C:業界標準 D:改善が必要 E:すぐ改善が必要

## 個別指標分析結果 安全性

指標名	判定	得点	貴社	業界標準値		指標の見方
				中央値	上位30%値	
自己資本比率 (%)	A	10/10	<b>94.38</b>	17.86	37.21	▲値が高い方がよい
流動比率 (%)	A	10/10	<b>4,174.78</b>	213.31	347.84	▲値が高い方がよい
当座比率 (%)	A	10/10	<b>4,174.78</b>	176.22	290.10	▲値が高い方がよい
固定長期適合率 (%)	E	2/10	<b>60.30</b>	26.40	12.90	▼値が低い方がよい
減価償却率 (%)	A	9/10	<b>63.57</b>	27.70	37.91	▲値が高い方がよい
手元現金預金比率 (%)	B	8/10	<b>33.98</b>	15.25	26.87	▲値が高い方がよい
借入金月商倍率 (か月)	A	9/10	<b>0.47</b>	3.66	1.72	▼値が低い方がよい
借入金依存度 (%)	A	9/10	<b>4.66</b>	54.54	30.39	▼値が低い方がよい
預借率 (%)	A	10/10	<b>865.20</b>	50.31	105.98	▲値が高い方がよい
売上高支払利息割引料率 (%)	A	9/10	<b>0.00</b>	0.33	0.12	▼値が低い方がよい

分析結果について・・・ A：優れている B：やや優れている C：業界標準 D：改善が必要 E：すぐ改善が必要

## 個別指標分析結果 成長性

指標名	判定	得点	貴社	業界標準値		指標の見方
				中央値	上位30%値	
前年比増収率 (%)	A	10/10	<b>214.64</b>	2.79	18.05	▲値が高い方がよい
総資本回転率増減 (回)	A	9/10	<b>0.65</b>	-0.01	0.20	▲値が高い方がよい
自己資本比率増減 (%)	A	9/10	<b>42.66</b>	0.49	5.69	▲値が高い方がよい

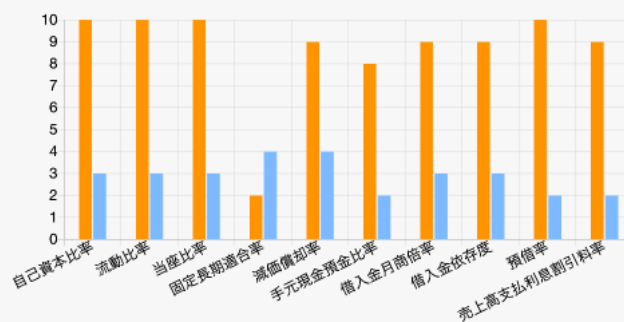
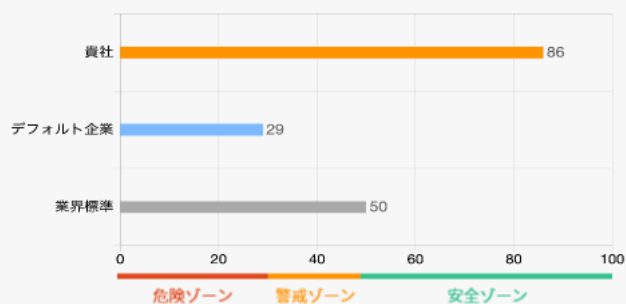
分析結果について・・・ A：優れている B：やや優れている C：業界標準 D：改善が必要 E：すぐ改善が必要

## 倒産リスク分析結果

分析の結果、貴社の倒産リスクは**安全ゾーン**です。

安全性得点は…

**86点** /100点



※判定結果について

■ 安全ゾーン：業界標準以上 ■ 警戒ゾーン：デフォルト企業以上、業界標準未満 ■ 危険ゾーン：デフォルト企業未満

分析結果は、貴社の財務情報を業界標準と対比した場合の目安として表示しているものであり、貴社の信用度を判定するものではありませんのでご留意願います。

指標名	貴社		デフォルト企業		業界標準
	得点	指標値	得点	中央値	中央値
自己資本比率 (%)	10	94.38	3	-5.35	17.86
流動比率 (%)	10	4174.78	3	148.05	213.31
当座比率 (%)	10	4174.78	3	94.51	176.22
固定長期適合率 (%)	2	60.30	4	31.90	26.40
減価償却率 (%)	9	63.57	4	22.59	27.70
手元現金預金比率 (%)	8	33.98	2	5.66	15.25
借入金月商倍率 (か月)	9	0.47	3	7.86	3.66
借入金依存度 (%)	9	4.66	3	85.78	54.54
預借率 (%)	10	865.20	2	8.20	50.31
売上高支払利息割引料率 (%)	9	0.00	2	1.28	0.33